

膀胱癌に対する根治的膀胱全摘除術の包括的調査:多機関共同観察研究

1. 研究の対象

2013 年 1 月～2019 年 12 月に膀胱癌で根治的膀胱全摘除術を受けた患者さん。

2. 研究の概要

近年、本邦における膀胱癌患者数は増加しています。そのうち筋層に浸潤した膀胱癌に対しては、膀胱と所属リンパ節を取り除く手術を基本とし、男性では前立腺・精嚢・尿道を、女性では尿道・卵巣・子宮・膣前壁を同時に取り除く根治的膀胱全摘除術が推奨されています。しかし未だに、尿道や婦人科臓器を取り除く必要があるか否かは不明です。加えて、手術後の再発割合は約 50%と報告されており、その不十分な治療成績を改善すべく、手術補助療法(手術の前後で抗癌剤治療を行い、手術成績の向上を図る治療)に注目が集まっています。この研究は、根治的膀胱全摘除術に関連する不明点を明らかとすることを目的として多施設共同研究で行います。得られた情報は今後の治療に役立つことより、非常に重要な研究と言えます。

研究期間: 所属機関の長の研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

研究目的: 本研究課題は香川大学医学部泌尿器科学および共同研究機関において、膀胱癌に対して実施した根治的膀胱全摘除術の臨床データ(患者背景・治療内容・治療成績など)を後ろ向きに収集し、それらが治療成績に及ぼす影響を評価することで、根治的膀胱全摘除術の術式改良、その後の治療成績の向上に繋げることを目的とする。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、術式、アプローチ、病理結果、術後合併症および再発について検討し、背景因子、治療方法、予後なども評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別、身体所見、膀胱癌関連情報(検査結果・治療内容・治療成績)等

4. 外部への試料・情報の提供

利用情報は、患者さん個人が特定できない形式とし、暗号化して、下記の共同研究機関より電子メールを介して香川大学医学部泌尿器科学へ収集されます。

5. 研究組織

主たる研究機関及び研究代表者

香川大学医学部泌尿器科学	杉元幹史	(教授)
--------------	------	------

共同研究機関及び研究責任者

愛知県がんセンター泌尿器科部	関戸 翔	(医長)
秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座	嘉島相輝	(助教)
大阪国際がんセンター泌尿器科	中山雅志	(主任部長)
大阪公立大学大学院医学研究科泌尿器科学	加藤実	(講師)

鹿児島大学大学院医歯薬総合研究科腫瘍学講座泌尿器科学分野	鑪野秀一(准教授)
関西医科大学腎泌尿器外科学	木下秀文 (教授)
九州大学大学院医学研究院泌尿器科学分野	猪口淳一 (准教授)
京都大学医学研究科泌尿器科学	小林 恭(教授)
熊本大学大学院生命科学研究部泌尿器科学講座	村上洋嗣 (助教)
倉敷中央病院泌尿器科	内藤宏仁 (医長)
久留米大学医学部泌尿器科	西原聖顕 (助教)
国立がん研究センター中央病院泌尿器・後腹膜腫瘍科	松田 歩 (医員)
四国がんセンター泌尿器科	橋根勝義 (がん診断・治療開発部長)
島根大学医学部泌尿器科学講座	和田耕一郎 (教授)
千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学	佐塚智和 (診療講師)
筑波大学医学部腎泌尿器外科	河原貴史 (講師)
東京慈恵会医科大学泌尿器科	占部文彦 (助教)
東京慈恵会医科大学附属柏病院泌尿器科	三木淳 (准教授 診療部長)
東京慈恵会医科大学附属第三病院泌尿器科	福岡屋航 (助教)
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター泌尿器科	安江圭史 (助教)
東京大学医学部泌尿器科学	藤井陽一 (助教)
徳島大学大学院医歯薬学研究部泌尿器科学分野	大豆本圭 (助教)
鳥取大学医学部器官制御外科学講座腎泌尿器学分野	山口徳也 (助教)
富山大学学術研究部医学系腎泌尿器科学講座	西山直隆 (講師)
奈良県立医科大学泌尿器科学	三宅牧人 (学内講師)
新潟大学大学院医歯学総合研究科腎泌尿器病態学分野	丸山 亮 (助教)
浜松医科大学泌尿器科学	松下雄登 (助教)
原三信病院泌尿器科	志賀健一郎 (副部長)
兵庫医科大学泌尿器科学	山本新吾 (教授)
弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座	畠山真吾 (教授)
北海道大学大学院医学研究院 腎泌尿器外科学教室	安部崇重 (教授)
三重大学大学院医学系研究科腎泌尿器外科	井上貴博 (教授)
宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座	賀本敏行 (教授)
山口大学医学部泌尿器科学	松本洋明 (講師)
琉球大学医学部腎泌尿器外科学	仲西昌太郎 (講師)

(五十音順)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 泌尿器科 中山 雅志 (研究責任者)

住所 : 〒 5 4 1 - 8 5 6 7 大阪市中央区大手前 3 - 1 - 6 9

電話 : 0 6 - 6 9 4 5 - 1 1 8 1

-----以上